

新しい私に
なれる入浴。

今日のうちに、

浴びた電磁波と

古い思念を
洗い流しましょう。

洗濯と同じく、入浴は体に付着した不要なものと古い思念を、水の力で洗い流す意味があります。

今日1日、いろいろな出来事があつて、喜怒哀楽、さまざまな感情が胸に湧き上がったことでしょう。

それを洗い流し、肌や毛穴から新鮮なエネルギーを吸収することで新しい自分になれるのが入浴です。

海に入ったときに、日頃の悩みを忘れてなんだかスッキリした経験はありませんか。

海に入ると、それまでクヨクヨしていた思考や心が、ふっと軽くなっています。それは海の中の成分が、肌や呼吸から吸収され、偏って滞っていた心のしこりが流されるからです。

お風呂も同様で、海水ほどではありませんが、ほんの少しの塩を入れると入れないので、身体をバスタブに沈めたときに感じる、「強さ」が違ってきます。

古い思念や電磁波が洗い流れ、
新しい自分に生まれ変めることができます。



会社員時代、朝と寝る前の1日2回、バスタブに浸かるようにしていました。

当時、パソコンが数百台ある職場に通っていて、電磁的な「ブーン」という振動をいつも感じていました。その影響を変化させるのにいちばんよいのは、入浴だったのです。

仕事を終えて、寝る前に入浴すると、体にまとわりついた電波の振動がスッと消えていました。チリチリジリジリしていた体が、ゆるゆるふんわり穏やかになっているのです。

職場できつい言葉を言われたり、トラブルに巻きこまれたり、よくないことが起つた日。耳回りから後頭部に、焦りとかネガティブなものが発汗症状として出ます。そんな日に汚れを落とさず寝てしまうのは、あまりよいことではありません。悪夢を見る場合もあるほどです。落ち込んだ日、気分が晴れない日こそ、古いエネルギーをすつきり落とすために湯船につかって就寝しましょう。